

2024年1月18日

2024年1月1日好天ですがすがしい新年を迎えることができましたが、16時過ぎには信じられない出来事が発生いたしました。能登半島地震と津波警報の一報が報じられました。年末年始の連休で日常の忙しさを癒すように過ごしていたその時に届いた震災の報道にいまいち反応ができずにただただテレビの映像を見ていたのですが、後日の報道では事の重大さが日を追って鮮明になり心が重く傷んだのを感じました。今回の震災の報道はライオンズクラブ国際協会をはじめ世界中に広まり支援の輪が築かれています。もちろんライオンズクラブ国際財団からの緊急の支援金も決定しており、当準地区においても各地域にて震災支援の活動が計画されているようです。本来であれば現地に赴いて支援活動を行うべきですが、現地の状況を鑑み遠方からの支援を行いたいと思います。337-A地区の会員の皆様、所属クラブやゾーン単位等で検討し支援活動を行っていただきたいと思いません。地区内一斉での活動も考えましたが、それぞれの地域の事情もあるかと思いません。ライオンズクラブを通してでもよいし、企業からの震災支援の寄付は税額控除が認められる方法があるようです。この時こそ友愛と相互理解の精神で北陸地域に皆様からの勇気を届けてあげていただきますようお願い申し上げます。

また、1月2日には日航機と海上保安庁の飛行機が滑走路上で衝突する前代未聞の事故が発生し翌1月3日には北九州小倉で鳥町食堂街の大規模火災が発生しました。一昨年前の旦過市場の火災を思い出されるほどの映像に喪失感を胸にしました。今年の年明けは非常にまれにみる災害や事故・火災で幕が明けましたが、我々ライオンが常日頃から行う奉仕活動により一層の尽力を重ねていただきますようお願い申し上げます。

それでは、337-A地区の皆様どうぞお体ご自愛いただきながら、ライオニズムの高揚にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 337-A地区
地区ガバナー 中村 巧